

【参加者募集】

ワークショップ

子ども若者と関わる職を目指す大学生たちと考える「適切なかかわり」
—デート DV を手がかりにして—

日本大学「子どもの安全保障学」プロジェクトでは、将来、教育・福祉・心理・司法・行政などの現場で子どもや若者と深く関わる実践者・専門職を目指す学生・大学院生を対象に、アクティブラーニング型の実践ワークショップを開催いたします。

対人専門職にとって子ども若者との「不適切な関わりは絶対に禁止」という前提は、重要です。しかしそれだけでは、トラブルを恐れて“とにかく距離をおこう”ということになってしまいかねません。

必要なのは、互いの尊厳を守りつつ、安心して信頼関係を築くための「適切なかかわり」の考え方と行動スキルを身につけることです。

本ワークショップでは、グループワークを通じて、第1段階で「デートDVや身近な人間関係トラブル」における不適切な関わりを整理し、第2段階で「教員やソーシャルワーカーなど対人専門職としての児童生徒・対象者との適切なかかわり」について考え、どのような知識・考え方やスキルを大学教育を通じて身に付けていきたいかを、参加者とともにあきらかにしていきます。

1. 開催概要

日時	2026 年 11 月 28 日（土） 13:00 ～ 15:30（受付開始：12:50～） ※お申込みが必要です ※期限 11 月 25 日（水） 12:00 （申し込み多数の場合には締め切られる可能性があります） ※この文書の最後にある Google フォームよりお申込みください。
会場	日本大学文理学部 図書館 3 階 ML1 ※申し込み多数の場合には、場所の変更も検討しますのでその場合には登録いただいた際のメールで場所をご案内します。
対象学生	日本大学の学生・大学院生（計 40 名程度）
参加費	無料（要事前申込・事後アンケートあり） ※申し込み多数の場合には、先着順となります。
主催	日本大学「子どもの安全保障学」プロジェクト（代表：末富 芳）

2. セーフガーディング・ルール

(以下のルールを遵守いただける方がお申込みください)

- ・自分の意見と共に、ワークショップに共に参加する参加者の意見や考え方を大切にしてください。
- ・お互いの意見をしっかりと聞いて、様々な考え方を尊重してください。
- ・相手に共有してもよいと自分が判断した内容のみをお話してください。
- ・本ワークショップ内で聞いたり話したりした内容は、SNS 等で発信したり他人に言いふらしたりしないでください。

3. ワークショップの構成・学習アプローチ

グループワークは複数の学科や学部 of 学生・院生で行います。

相互の強みを生かしながら多角的にディスカッションを進めます。

4. ファシリテーター・担当教員

日大「子どもの安全保障学」プロジェクト研究メンバー

末富 芳（文理学部・教育学科）、高石 啓人（文理学部・社会福祉学科）

5. 申込フォーム・問い合わせ窓口

【申し込みフォーム】11月26日(木)

<https://forms.gle/hvpiyFJCGqLY3pfS6>

【問い合わせ窓口】

日本大学文理学部 教育学科 末富研究室

E-mail: suetomi.nihondaigaku@gmail.com

